

**令和 8 年度 6月補正予算 主要な事業の説明書**

**(一般会計)**

**令和8年第2回 嬉野市議会定例会提出**

















【様式1】

## 令和8年度 6月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費	事業名	コンビニ交付サービス事業(利用促進改修)			
総合計画による位置づけ		基本方針		みんなで創る、自発のまちづくり			政策分野	④行政計画・広報・広聴			
実施主体	市	所属部	市民部	所属課	市民課	予算書ページ	16	新規	○	継続	

## 1. 事業の目的・効果

コンビニ交付サービスの利用促進及び窓口混雑の緩和を図るため、各種証明書のコンビニ交付手数料を減額する。

## 2. 事業内容

コンビニ交付サービスにおける証明書交付手数料変更(250円→150円)に伴い、システム環境構築、工程試験及び実店舗試験支援を実施する。  
 ※実施期間(予定): 令和8年10月1日から令和9年9月30日まで

3. 全体計画		事業期間 令和 8 年度 ~ 令和 8 年度				事業費(千円)	4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
実施年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		内	容	補助	単独	
事業内容				コンビニ交付サービス事業(利用促進改修)	473	委託料	【今回追加補正】 ・手数料変更対応に伴う環境構築 (システム設定変更及び試験環境構築)		396	
事業費(単位:千円)				473			【今回追加補正】 ・手数料変更後のシステム動作確認及びコンビニ実店舗における発行検証に係る作業支援		77	
財源内訳										
国庫支出金										
県支出金										
市債										
ふるさと応援寄附金										
その他										
一般財源				473		計			473	

## 5. その他参考となる事項

- |  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 対象となる帳票</li> <li>①住民票の写し</li> <li>②印鑑登録証明書</li> <li>③住民票記載事項証明書</li> <li>④所得・課税証明書</li> <li>⑤課税証明書</li> <li>⑥所得証明書</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ サービス提供時間</li> <li>地方公共団体情報システム機構(J-Lis)が定める運用時間に準ずる。</li> <li>サービス利用時間 6:30~23:00</li> </ul> |
|--|---|











【様式1】 令和8年度 6月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	9 地域振興事業費	事業名	コミュニティ助成事業			
総合計画による位置づけ		基本方針		みんなで創る、自発のまちづくり			政策分野	③住民自治・住民参画			
実施主体	その他	所属部	福祉部	所属課	地域共生社会推進課		予算書ページ	15	新規	○	継続

1. 事業の目的・効果

地域のコミュニティ活動に必要な備品の整備や集会施設建設等に必要な経費を補助することにより、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図り、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的とする。

2. 事業内容

本事業は財団法人自治総合センター(以下「センター」という。)が、宝くじの社会貢献広報事業として地域のコミュニティ活動の備品の整備や集会施設建設等の事業に対して助成金を交付する事業である。市は地域コミュニティ等からの申請を受け付け、センターへ助成申請や助成金請求・受領を行う。助成金交付対象となる事業の採択は、全てセンターが行う。事業が実施されることで、地域のコミュニティ活動の充実・強化が図られ、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することができる。

3. 全体計画	事業期間	令和 5 年度	～	令和 8 年度	事業費(千円)	33,700
実施年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
事業内容	一般コミュニティ助成事業	一般コミュニティ助成事業	一般コミュニティ助成事業	一般コミュニティ助成事業		
事業費(単位:千円)	補助率	22,000	5,000	5,000	1,700	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他	10/10	22,000	5,000	5,000	1,700
	一般財源					

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)
内 容	補助 単独
負担金、補助及び交付金(補助金)【一般コミュニティ助成事業】	
袋区	1,700
計	1,700

5. その他参考となる事項

事業区分	実施団体名	事業内容	助成決定額(千円)
一般コミュニティ助成事業	袋区	テント他コミュニティ活動備品の整備	1,700

【歳入】

雑入 コミュニティ助成事業(一般コミュニティ助成事業) 1,700千円

【様式1】

令和8年度 6月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 3 農業振興費	事業名	有害鳥獣被害防除対策事業					
総合計画による位置づけ			基本方針	進化と創造、活かみなぎるまちづくり			政策分野	①農業		
実施主体	市	所属部	産業部	所属課	農業政策課	予算書ページ	24	新規	継続	○

1. 事業の目的・効果

有害鳥獣による農作物被害を防除する。

2. 事業内容

- ①被害防除資材(電気牧柵、ワイヤーメッシュ柵)の設置に要する経費の助成。
- ②有害鳥獣捕獲に要する経費の助成。
- ③狩猟免許の取得・更新に要する経費の助成。

3. 全体計画	事業期間	平成 23 年度 ~ 令和 8 年度	事業費(千円)	136,915	
実施年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
事業内容	有害鳥獣被害防除対策事業	有害鳥獣被害防除対策事業	有害鳥獣被害防除対策事業	有害鳥獣被害防除対策事業	
事業費(単位:千円)	補助率	10,456	8,854	4,883	12,628
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	市債				
	ふるさと応援寄附金				
	その他				
一般財源		10,456	8,854	4,883	12,628

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)	
内 容	補助 単独	
負担金、補助及び交付金 (負担金)鹿島藤津地域有害鳥獣広域駆除対策協議会		4,360
(補助金)被害防除資材設置		310
(補助金)有害捕獲経費		3,740
(補助金)狩猟免許取得・更新		69
【今回追加補正】《肉付け予算》	4,149,000円	4,149
負担金、補助及び交付金 (補助金)被害防除資材設置	340,000円	
(補助金)有害捕獲経費	3,740,000円	
(補助金)狩猟免許取得・更新	69,000円	

5. その他参考となる事項

当初予算事業費	8,479 千円
6月補正事業費	4,149 千円
(補正財源内訳) 一般財源	4,149 千円
補正後事業費	12,628 千円

5. その他参考となる事項

- ①被害防除資材の設置に要する経費の助成  
電気牧柵 30,000円×10件=300,000円  
ワイヤーメッシュ柵 35,000円×10件=350,000円
- ②有害鳥獣の捕獲に要する経費の助成  
イノシシ 5,000円×850頭=4,250,000円, 5,000円×550頭=2,750,000円  
アナグマ 1,000円×50頭=50,000円, 1,000円×30頭=30,000円  
アライグマ 2,000円×160頭=320,000円, 2,000円×40頭=80,000円
- ③狩猟免許の取得・更新に要する 経費の助成  
狩猟免許新規取得 40,000円×2人=80,000円  
狩猟免許更新 2,900円×20免許=58,000円

計

12,628

【様式1】 令和8年度 6月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 3 農業振興費	事業名	うれしのブランド野菜づくり事業					
総合計画による位置づけ			基本方針	進化と創造、活力みなぎるまちづくり			政策分野	①農業		
実施主体	市	所属部	産業部	所属課	農業政策課	予算書ページ	24	新規	継続	○

1. 事業の目的・効果

嬉野市の新たな特産品である西洋野菜等の認知度向上を図るため、ストーリー性のあるものを生み出し、生産から流通まで一貫した取り組みを行う。  
 地域振興を推進する上では、地元愛の深さが最大のメッセージになることから、まずは嬉野市民や観光客が日常生活の中で西洋野菜等を味わい、豊かな生活を体現することが一番の広報となるため、西洋野菜等の地元向けへの普及を進めながら、外へ向かう推進力としていく。

2. 事業内容

- 西洋野菜等の生産支援から生産拡大に対する支援、生産資材等の購入支援、ブランディング、市場調査、商品開発まで一貫した取り組みを行う。
- 市内宿泊施設や飲食店、商店街、各種イベントとタイアップしたPR活動に努める。
- 西洋野菜等の生産支援 生産拡大に対する支援、生産資材等の購入支援
  - ・ブランディング リーフレット印刷、レトルト商品袋製作
  - ・商品開発促進 ビーツマルシェの開催、豊田通商物産展出展、各種イベントのコラボレーション

3. 全体計画		事業期間 令和 6 年度 ～ 令和 8 年度				事業費(千円)	5,700
実施年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
事業内容			うれしのブランド野菜づくり事業	うれしのブランド野菜づくり事業	うれしのブランド野菜づくり事業		
事業費(単位:千円)			2,153	1,871	1,676		
補助率							
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	市債						
	ふるさと応援寄附金						
	その他						
一般財源			2,153	1,871	1,676		

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内 容		補助	単独
旅費	普通旅費		1
	費用弁償		1
負担金、補助及び交付金	(補助金)市単独補助金		1
	【今回追加補正】《肉付け予算》 174,000円		174
旅費	普通旅費 2人 170,000円		
	費用弁償 2人 4,000円		
	(補助金)市単独補助金 1,499,000円		1,499
負担金、補助及び交付金	研究会 300,000円		
	新規作物 1,200,000円-1,000円=1,199,000円		
計			1,676

5. その他参考となる事項

当初予算事業費	3千円
6月補正事業費	1,673千円
(補正財源内訳) 一般財源	1,673千円
補正後事業費	1,676千円



【様式1】 令和8年度 6月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 3 農業振興費	事業名	新規自営就農者支援事業					
総合計画による位置づけ		基本方針	進化と創造、活力みなぎるまちづくり			政策分野	①農業			
実施主体	市	所属部	産業部	所属課	農業政策課	予算書ページ	24	新規	継続	○

1. 事業の目的・効果

嬉野市に在住し、市内で新規に自営就農を行う農業者が自身の農業を開始するために必要な資材・機械や設備等の導入・整備に要する経費を補助する。

2. 事業内容

国及び県等の補助事業の対象外となる資材・機械や設備等の導入・整備等に係る経費のうち1/2以内で50万円を上限として補助する。  
 ただし、土地の造成又は井戸の掘削の場合は1/2以内で150万円を上限とする。 令和8年度予定  
 ※車、パソコン等の汎用性が高いと判断できるものを除く  
 機械：500,000円×2人＝1,000,000円  
 造成：1,500,000円×1人＝1,500,000円

3. 全体計画		事業期間	令和 元 年度	～	令和 8 年度	事業費(千円)	24,705
実施年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
事業内容		新規自営就農者支援事業	新規自営就農者支援事業	新規自営就農者支援事業	新規自営就農者支援事業		
事業費(単位:千円)		補助率	2,205	4,000	3,000	2,500	
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	市債						
	ふるさと応援寄附金		2,000			2,000	
	その他						
一般財源			2,205	2,000	3,000	500	

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内 容		補助	単独
負担金、補助及び交付金	(補助金)市担徳補助金		1
【今回追加補正】《肉付け予算》2,499,000円			
負担金、補助及び交付金	(補助金)市単独補助金		1,000
機械 500,000円×2人＝1,000,000円			
(補助金)市単独補助金			1,499
造成 1,500,000円×1人-1,000円＝1,499,000円			
計			2,500

5. その他参考となる事項

当初予算事業費	1 千円
6月補正事業費	2,499 千円
(補正財源内訳)	一般財源 2,499 千円
補正後事業費	2,500 千円







【様式1】

令和8年度 6月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	7 商工費	項	1 商工費	目	4 観光費	事業名	温泉配湯検討事業			
総合計画による位置づけ		基本方針		進化と創造、活力みなぎるまちづくり			政策分野	④観光			
実施主体	市	所属部	産業部	所属課	観光商工課		予算書ページ	28	新規	○	継続

1. 事業の目的・効果

近年、嬉野温泉の源泉水位が低下する中、源泉を所有し旅館などへ温泉を供給している嬉野温泉配湯株式会社より昨年末に申し出のあった温泉配湯事業の譲渡について、配湯事業の譲受に係る各種調査、適切な譲受価格の算定などを実施することで事業譲受の検討を進め、ひいては嬉野温泉の温泉資源の保護に資することを目的とする。

2. 事業内容

温泉配湯事業の譲受に係る検討のため、設備投資をはじめとした各種調査の実施と譲受価格を算定するとともに、事業譲受時のリスクの調査、財務モデルを作成する。調査等には専門的な知識を必要とするため、外部専門家への委託を予定。

3. 全体計画	事業期間	令和 8 年度	～	令和 8 年度	事業費(千円)	35,000
	実施年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	事業内容				温泉配湯検討に係る調査業務委託	
	事業費(単位:千円)					35,000
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
	一般財源					35,000

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)	補助	単独
内 容			
委託料	温泉配湯検討に係る調査業務委託		
	・価値算定		8,200
	・設備投資調査		9,100
	・不動産価値分析・鑑定評価		3,600
	・法務調査		3,600
	・財務調査		5,900
	・財務モデル(収支計画)作成		3,600
	・その他付随業務等		1,000
	計		35,000

5. その他参考となる事項

◆委託予定の業務項目及び内容

- ・価値算定
- ・設備投資調査
- ・不動産価値分析・鑑定評価
- ・法務調査
- ・財務調査
- ・財務モデル(収支計画)作成
- ・その他付随業務等

各種手法を用いた価値分析、多面的な観点から実施した調査の結果も踏まえ、譲受価格を算定  
 事業譲受に必要な設備面での概算コストを算出、配湯設備モデルの検討  
 不動産評価の各種手法を用いた土地等の不動産価値分析及び鑑定評価を実施  
 事業に係る契約関係、関連事業者との取引状況、不動産などの権利関係、許認可や届出などの把握及び事業譲受時のリスクを調査  
 収益力分析、コスト構造分析などを実施し、事業に係る財務状況を調査  
 各調査の結果を踏まえて将来の財務モデルを作成









【様式1】

令和8年度 6月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	4 茶業振興費	事業名	さが園芸888整備支援事業(茶業振興)				
総合計画による位置づけ		基本方針		進化と創造、活力みなぎるまちづくり			政策分野	①農業				
実施主体	個人・事業者	所属部	産業部	所属課	うれしの茶振興課		予算書ページ	24	新規		継続	○

1. 事業の目的・効果

革新的技術の導入による収量・品質の向上及び省エネ・省力化技術の普及を進めるとともに、農業者を育成することにより経営の安定を図る。

2. 事業内容

茶生産・加工機械、施設、装置整備に要する経費に対し補助を行う。  
補助率 県50% 市10%

3. 全体計画	事業期間	令和 5 年度	～	令和 8 年度	事業費(千円)	179,051
実施年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
事業内容		茶生産・加工施設、機械等整備費への補助	茶生産・加工施設、機械等整備費への補助	茶生産・加工施設、機械等整備費への補助	茶生産・加工施設、機械等整備費への補助	
事業費(単位:千円)	補助率	40,584	70,190	43,661	24,616	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	50%	33,817	58,487	36,380	20,511
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
一般財源		6,767	11,703	7,281	4,105	

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)	
内	補助	単独
負担金、補助及び交付金(補助金)		
茶生産・加工施設、機械等整備費への補助	71,531	
【今回追加補正】-46,915,000円	-46,915	
さが園芸888整備支援事業13事業のうち園芸産地強化・整備支援事業へ8事業移行。		
事業主体1(茶防霜施設)県費△ 9,704,000円+市費△1,941,000円=△11,645,000円		
事業主体2(省力防除機械)県費△ 1,050,000円+市費△ 210,000円=△ 1,260,000円		
事業主体3(乗用摘採機)県費△ 1,485,000円+市費△ 297,000円=△ 1,782,000円		
事業主体4(荒茶加工用機械)県費△11,872,000円+市費△2,375,000円=△14,247,000円		
事業主体5(省力防除機械)県費△ 825,000円+市費△ 165,000円=△ 990,000円		
事業主体6(省力防除機械)県費△ 8,154,000円+市費△1,633,000円=△ 9,787,000円		
事業主体7(省力防除機械)県費△ 1,980,000円+市費△ 396,000円=△ 2,376,000円		
事業主体8(乗用管理機)県費△ 5,323,000円+市費△1,065,000円=△ 6,388,000円		
1事業増額変更		
事業主体9(梱包機械)県費 1,300,000円+市費 260,000円= 1,560,000円		
計	24,616	

5. その他参考となる事項

※補助概要等については当初予算と同じ

当初予算事業費	71,531千円
6月補正事業費	-46,915千円
(補正財源内訳) 県支出金	-39,093千円
一般財源	-7,822千円
補正後事業費	24,616千円





【様式1】

令和8年度 6月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	4 茶業振興費	事業名	中山間地域所得確保対策事業			
総合計画による位置づけ		基本方針	進化と創造、活力みなぎるまちづくり				政策分野	①農業			
実施主体	その他	所属部	産業部	所属課	うれしの茶振興課		予算書ページ	24	新規	○	継続

1. 事業の目的・効果

中山間地域において農家所得を確保するため、マーケットや消費者の動向把握、生産・加工・流通・販売の再編、国内外の販路拡大に向けた販売戦略の検討等、地域の農業所得確保に向けた事業を支援する。

2. 事業内容

中山間地域所得確保対策事業に取り組む農業者団体等に対し、国及び県の補助事業に基づき補助金を交付し生産活動を支援する。

3. 全体計画		事業期間	令和 8 年度	～	令和 8 年度	事業費(千円)	4,565	4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
実施年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	中山間地域所得確保対策事業		内 容		補助	単独
事業内容								負担金、補助及び交付金(補助金)			
								【今回追加補正】			
								中山間地域所得確保対策事業		4,565	
事業費(単位:千円)		補助率				4,565					
財 源 内 訳	国庫支出金										
	県支出金	100%				4,565					
	市債										
	ふるさと応援寄附金										
	その他										
一般財源								計		4,565	

5. その他参考となる事項

(補助金の流れ) 中山間地域所得確保対策交付金 (国)→(県)→(市)→(事業主体)  
 (補助額) 定額 上限500万円  
 (事業主体) グリーンレタープロジェクト  
 (事業内容) 粉茶等の試作加工、マーケティング調査・分析

【様式1】

令和8年度 6月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	4 茶業振興費	事業名	園芸産地強化・整備支援事業			
総合計画による位置づけ		基本方針		進化と創造、活力みなぎるまちづくり			政策分野	①農業			
実施主体	個人・事業者	所属部	産業部	所属課	うれしの茶振興課		予算書ページ	24	新規	○	継続

1. 事業の目的・効果

物価高騰や気候変動に起因する、園芸施設整備や機械導入の停滞により、産地の維持や生産性が低下するといった課題を改善するため、園芸農家の収益性の向上、改善を目的として、施設整備やコスト削減に資する機械導入を支援する。

2. 事業内容

茶生産・加工機械、施設整備に要する経費に対し補助を行う。  
補助率 県60% 市5%

3. 全体計画	事業期間	令和 8 年度	～	令和 8 年度	事業費(千円)	52,520
実施年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
事業内容				茶生産・加工施設、機械等整備費への補助		
事業費(単位:千円)	補助率					52,520
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	60%				48,475
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
一般財源						4,045

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)
内 容	補助 単独
負担金、補助及び交付金(補助金)	
【今回追加補正】	
茶生産・加工施設、機械等整備費への補助	52,520
計	52,520

5. その他参考となる事項

さが園芸888整備支援事業13事業のうち園芸産地強化・整備支援事業へ8事業移行。(県補助50%から60%へ増額、市補助10%から5%へ減額)

事業主体1 茶防霜施設	県費	11,645,000円	+	市費	971,000円	=	12,616,000円
事業主体2 省力防除機械	県費	1,260,000円	+	市費	105,000円	=	1,365,000円
事業主体3 乗用摘採機	県費	1,782,000円	+	市費	149,000円	=	1,931,000円
事業主体4 荒茶加工用機械	県費	14,247,000円	+	市費	1,189,000円	=	15,436,000円
事業主体5 省力防除機械	県費	990,000円	+	市費	83,000円	=	1,073,000円
事業主体6 省力防除機械	県費	9,787,000円	+	市費	817,000円	=	10,604,000円
事業主体7 省力防除機械	県費	2,376,000円	+	市費	198,000円	=	2,574,000円
事業主体8 乗用管理機	県費	6,388,000円	+	市費	533,000円	=	6,921,000円
合計	県費	48,475,000円	+	市費	4,045,000円	=	52,520,000円









【様式1】 令和8年度 6月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	8 農業農村整備費	事業名	農村地域防災減災事業(農業用河川工作物応急対策事業)			
総合計画による位置づけ		基本方針		進化と創造、活力みなぎるまちづくり			政策分野	①農業			
実施主体	市	所属部	建設部	所属課	建設農林整備課		予算書ページ	25	新規	○	継続

1. 事業の目的・効果

農業用河川工作物の構造が不適当なため、治水機能が劣っている河川工作物について、整備・補強を行い、洪水等からの災害を未然に防止する。

2. 事業内容

・梨本頭首工改修工事に係る実施設計を行う。

3. 全体計画	事業期間	令和 8 年度	～	令和 9 年度	事業費(千円)	20,000
実施年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
事業内容				頭首工改修設計 1箇所		
事業費(単位:千円)	補助率					3,521
財 源 内 訳	国庫支出金					
	県支出金	87%				2,610
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
一般財源						911

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)	
内	容	補助 単独
委託料	梨本頭首工 改修設計	3,000 500
負担金、補助及び交付金	(特別賦課金)佐賀県土地改良事業団体連合会	
		21
	計	3,000 521

5. その他参考となる事項

事業費財源 補助対象事業費 3,000千円(国55%、県32%、市13%)

【委託料】 3,500千円(うち、単独 500千円)  
 梨本頭首工改修設計 3,500千円(うち、単独 500千円)

【負担、補助及び交付金】 21千円  
 (特別賦課金)補助対象事業費 3,000千円×0.7%=21千円



【様式1】

## 令和8年度 6月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	10 教育費	項	05 保健体育費	目	04 施設管理費	事業名	オンラインシステム導入事業			
総合計画による位置づけ		基本方針		しなやかでたくましい「人」育むまちづくり			政策分野	④スポーツ			
実施主体	市	所属部	教育部	所属課	社会教育課		予算書ページ	36	新規	○	継続

## 1. 事業の目的・効果

これまで公共施設の予約や支払いに関する手続きは、市役所の開庁時間内しか対応できなかったが、オンラインでのシステムを導入することで、スマートフォン等によりいつでも手軽に予約から決済までの手続きをワンストップで行うことが可能となり、管理する側にとってもこれらに付随する事務軽減が期待できる。また、鍵の受け渡しもスマートロックを導入することで物理鍵の受け取りが不要となる。利用者にとって手続き等の煩わしさが解消され、施設の利便性向上、施設の利用促進の効果が期待できる。

## 2. 事業内容

公共施設の利便性向上と、管理業務の効率化を目的として、下記システムを導入する。

- ・オンライン予約管理システム
- ・オンライン決済代行システム
- ・スマートロック入退館システム

3. 全体計画		事業期間 令和 8 年度 ～ 令和 8 年度		事業費(千円)	7,203	4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
実施年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	内 容		補助	単独
事業内容					オンラインシステム導入事業	役務費 手数料	決済代行手数料(中央公園・北部球場) 6ヶ月分		33
							※その他施設分は、それぞれの施設管理費へ計上		
事業費(単位:千円)					7,203	委託料	システム導入費		5,955
補助率							広報啓発費		330
財源内訳	国庫支出金	50%			3,142	使用料及び賃借料	予約管理システム使用料(8施設) 6ヶ月分		885
	県支出金						スマートロック使用料(中央公園・北部球場) 6ヶ月分		
	市債	90%			2,600		※その他施設分は、それぞれの施設管理費へ計上		
	ふるさと応援寄附金								
	その他								
一般財源					1,461	計			7,203

## 5. その他参考となる事項

- 1.オンライン予約システム及び決済代行システム対象施設(8施設)  
:塩田公民館、吉田公民館、うれしの市民センター、嬉野市社会文化会館、中央公園テニスコート、中央公園多目的広場、北部球場、不動ふれあい体育館
- 2.スマートロック導入施設(7施設):  
吉田公民館、うれしの市民センター、嬉野市社会文化会館、中央公園多目的広場、中央公園多目的広場、北部球場、不動ふれあい体育館
- 3.運用開始予定 令和8年10月以降(順次開始予定)



